

ラオス小児医療プロジェクト

活動団体／認定 NPO 法人 世界の医療団

2017 - 2019 第 2 期

新たな支援対象地域に選ばれたフアパン県は国内でも貧困率が高く、子ども達の栄養状況の悪さも指摘されています。当然、栄養状態は病気への抵抗力や病気からの回復力に大きく影響します。また、両郡での調査の結果、地域の子供達が病気になった時に連れて行く、村の「ヘルスセンター」では、スタッフの数も小児医療技術も足りていないことが分かりました。このソン郡とフアムン郡はとりわけ貧困率が高いほか、村々が山岳地帯に散在していることから、住民達の医療はただでさえスタッフが不足しているヘルスセンターなどからの往診に依存しています。



ミッション名称	ラオス小児医療強化プロジェクト 第2 期
活動時期	2017年2月～ 2020年1月(3カ年)
地域	ラオス フアパン県 ソン郡・フアムン郡
上位目標	小児医療サービスの供給側(医療施設)の技術が向上し、村落健康普及員等の健康啓発活動を通じて、小児医療に関する正しい知識が住民に定着することで、5歳未満児の死亡率・疾病率低減に貢献する。
期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ● フアパン県ソン郡・フアムン郡における医療施設の医療従事者の小児医療に関する知識、技術の向上を通じ、適切な小児医療が小児(5歳未満児)に提供される。 ● 住民の小児疾病、疾病予防に対する理解が高まり、適切な受診行動が促される。 ● 関係者全員が問題を把握し、解決手段を考え実行する。

活動内容



当プロジェクトは大きく分けて2つの活動に分かれています。ひとつは「遠隔地のヘルスセンターや郡病院で提供される医療の質の改善」、もうひとつは「村での保健教育の促進」です。私たちは、現地で活動する医療従事者に小児医療についての研修を実施し、研修後にはきめ細かなフォローアップを行なっています。同時に、自立発展性の観点から小児医療研修の講師を務めることのできる人材も育成していきます。村では、村落健康委員会メンバーを中心として、子どもの成長や栄養、病気の予防などの知識が住民の中に浸透するように活動していきます。

写真／県病院スタッフ(左端)が、ヘルスセンタースタッフに代わり、健診後の母親への説明をデモンストレーションしている様子。

事業実施体制表

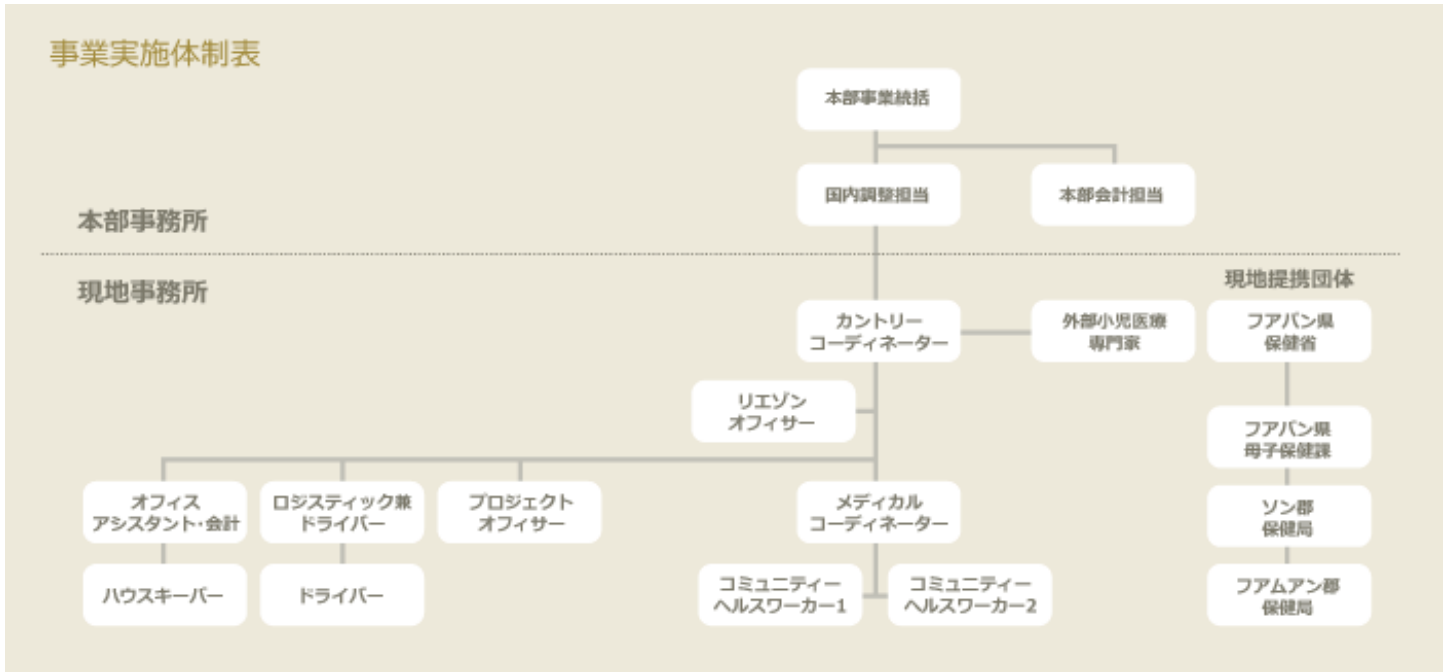


写真:①外部小児医療専門家によるスーパービジョン(高次の医療施設が管轄区内の病院やヘルスセンターを巡回し管理・指導を行なう活動)が実施されました ②県病院にて保健医療スタッフへの研修 ③村落健康普及委員会への研修の様子 ④MdMコミュニティヘルスワーカー(CHW)2人が、フアパン県病院の母子保健センターで実習を受けました。フリップチャートで子どもの予防接種について説明する様子。

活動目標



遠隔地に配置される医療従事者の多くは、過去に学んだ知識や技術をアップデートしたり、疑問を解消したりする機会が圧倒的に不足しています。人員不足の中、たった一人でヘルスセンターに配置されることも多く、相談できる同僚や上司がすぐそばにいないためです。新しい技能を身につけるための研修に出席できることも稀です。そういった医療従事者に対して小児医療についての研修を実施していくことによって1人でも多くの子どもの命を守ることが可能になります。また、村々での子どもたちの健康状態の改善が期待できます。

活動の成果

5歳未満児外来受診件数は、事業開始時の2016年と事業終了後の2019年を比較すると、フナムアン郡で4.6倍、ソン郡で2.7倍に増加しました。

5歳未満児の死亡率を減少させるには、村民が健康に関する知識を持ち、病気の子どもを医療機関で受診させることと、受け入れ側の医療従事者の小児医療に関する技術や知識の向上の両方が不可欠でしたが、世界の医療団では、ラオスでの小児の死因のトップ2である肺炎と下痢の医療診療技術向上に特化して、特に遠隔地に勤務しているヘルスセンター*スタッフに研修を行いました(写真 上)。

研修後には、世界の医療団の職員と郡病院職員が定期的に巡回しフォローアップを行いました。訪問時には、ヘルスセンタースタッフが行った診断に対してアドバイスをしたり、カルテをチェックしたりと、フィードバックを行い、必要な場合は追加研修も実施(写真 下)。さらに持続可能性を高めるために、郡病院のスタッフを研修者として養成し、各医療施設に新しいスタッフが加わった際にも研修ができるようにしました。

写真:上／医療従事者に対する酸素マスクの使い方の研修 下／フォローアップ研修



事業開始後の最初の2年間は村落健康普及員の研修に注力して、村の中での健康教育の促進と病児の見守り、村の母親と子どもたちが医療施設に足を運ぶことを促しました。最終年は、村落健康普及員たちと保健局で協働して明確な活動計画を立て、各村での子どもたちの健康状態の改善を目指しました。この協働は両者の結び付けを深め、活動計画の実施に際して問題が発生しても支援しあえる仕組みができあがりました。

※用語解説:ヘルスセンターとは? いくつかの村に一つある地域病院で、村民にとって最も身近な第一医療施設。